

滝ヶ原駐屯地で部隊見学を実施

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 狩野圭2陸尉）は、1月20日（火）、陸上自衛隊滝ヶ原駐屯地において部隊見学を実施した。見学には募集対象者5名、募集相談員3名、家族会5名の計13名が参加し、同案内所の広報官3名が同行した。

当日は晴れ間も見られる肌寒い天候の中、滝ヶ原駐屯地広報班の丁寧かつ親身な対応により、参加者からは感嘆の声が多く聞かれた。

見学内容は、駐屯地司令による講話をはじめ、史料館見学、体験喫食、モデルルーム見学、通信・格闘訓練の見学、装輪装甲車（人員輸送型）AMVの展示見学、高機動車の体験搭乗など、多岐にわたる充実した内容であった。

参加者からは、「大変貴重な体験ができた」「自衛隊への関心がさらに高まった」「子供の元気に訓練する姿を見て安心した」などの感想が寄せられ、防衛省・自衛隊に対する理解と認識を一層深める機会となった。

横浜中央募集案内所は、「日頃から若年層へのフォロワーの重要性を踏まえ、協力団体とともに募集対象者に寄り添いながら自衛隊の任務や魅力の認知度向上に努め、志願者確保に向けた採用広報活動を継続していく」として



入隊予定者と家族に向け「家族等説明会」を実施

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 狩野圭2陸尉）は、1月24日（土）、本部庁舎2階において、入隊予定者とその保護者を対象とした「家族等説明会」を実施した。

当日は、同募集案内所の広報官及び神奈川自衛隊家族会会員が運営にあたり、入隊予定者30名とその保護者等40名で、合計70名が参加した。

説明会では、自衛隊の制度や処遇改善の状況、入隊前の準備事項、入隊後の生活などについて説明を行ったほか、家族会会員による体験談も紹介され、参加者が抱える不安の解消を図った。

参加者からは、「今後の自衛隊生活に自信がついた」「家族会の方から実体験の話聞いて良かった」「入隊前に知り合いができ、不安が解消された」などの感想が寄せられ、防衛省・自衛隊に対する理解と認識を一層深めることができた。

横浜中央募集案内所は、「今後も自衛隊の入隊予定者及び保護者に対する丁寧な説明と継続的なフォロワーを行い、自衛隊の魅力や仕事への理解を深めていただくよう努めていく」としている。

